



よく生きよ

大仙市立大曲中学校
3年学年通信 No. 56

「共働・共励」「共鳴・共感」

令和3年12月10日

第4回実力テストを終えて

12月2日(木)に行われた実力テストの集計が終わり、テスト通知表を配付しました。今回は各教科とも、前回までよりも難易度が上がり、苦戦した生徒が多く見られました。テスト範囲をよく確認し、幅広く、基礎的な用語、解法を理解しておくことが大切です。難しい問題でもそれを積み重ねた先に正解があります。

次回は冬休み中の1月5日(水)となります。一般選抜と同じ日程でテストを行いますので、本番の雰囲気を感じることでできる貴重な機会となります。それに向けて、今回の反省を生かし、不十分だったところを補充してほしいと思います。

成績表は目を通していただき、確認印を押して来週中に学校へお届けください。

裏面に度数分布表を載せますので参考にしてください。

美術展でも多数入賞

児童生徒県南美術展では美術の授業で学習した成果を生かして制作した作品が出品され、奨励賞に陸さんと美咲さんの2人が選ばれ、入選にも4人が選ばれるといううれしいニュースが届きました。これからも、日々の学習の中で豊富なアイデアを形にしてほしいとおもいます。角館の平福記念美術館で1/25(火)まで展示されていますので、ぜひ、実際に作品をご覧くださいと思います。

また、コクヨのキャンパスアートアワードで悠さんが入賞しました。これは自分が紹介したい地域のよさをキャンパスノートの表紙のデザインで表現するコンクールで、悠さんは2回目の挑戦で見事入賞を果たしました。新聞読もうDAYで読んでいる読売中高生新聞にも紹介の記事がありました。新聞やHPもご覧ください。他の入賞者はほとんどが高校生という中で入賞は素晴らしいものです。おめでとうございます。

悠さんの感想を紹介します

このコンクールのお題は私の地域自慢でした。そこで、このコンクールに出展するに当たって、秋田の自慢は何か、自分は何を誇りに思っているのかたくさん考えました。そして、私がおばあちゃんの田植えのお手伝いをしているときに、これを描こうと思いました。ずっと前から、毎年、大切にたくさんのお米を育てているおばあちゃんやおじいちゃんこそ、私の誇りだと思ったからです。背景の柵の湯は私が小さい頃から行っている思い出の場所なので描きました。まさか、賞をもらえると思っていなかったもので、本当に嬉しいです。



作品名「身近な誇り」

第44回児童生徒県南美術展

奨励賞： 熊谷 陸 富樫美咲

入選： 太田結依 細井彩稀 伊藤愛華 中野 陸

キャンパスアートアワード2021 入選 佐々木悠